

## 2020年度 第1回日本カプセル内視鏡学会 代議員会 議事録

日 時：2020年2月9日（日）13:10～13:40

会 場：ホテル日航姫路 第1会場（3F「光琳の間（1+2）」）

最初に、議長である田尻理事長より代議員総数98名のうち、出席者が76名（委任状提出者11名を含む）であることが報告され、出席者が過半数に達しているので本会議が成立することが確認された。

<はじめに>

JGA（第16回）/JACE（第13回）/IGICS（第13回）合同学術集会（GI Week）について  
第13回日本カプセル内視鏡学会学術集会 会長である緒方理事より、開催の報告があった。

<審議事項>

### 1. 財務委員会

#### 1) 2019年度（2018年12月～2019年11月）決算報告

加藤理事より2019年度の決算報告が代議員会資料に基づいて報告された。

福田監事より、監査の結果、適正な会計処理が行われた旨の報告があり、異議なく承認可決された。

#### 2) 2020年度（2019年12月～2020年11月）収支予算案

加藤理事より2020年度の予算案について、代議員会資料に基づいて説明があり、異議なく承認可決された。

### 2. 選挙管理委員会

#### 1) 代議員選挙結果承認について

中村理事より代議員選挙結果報告があり、新代議員総数100名にて異議なく承認可決された。

### 3. 新理事長の承認について

1) 田尻理事長より、任期満了により理事長をご退任される旨の説明があった。

2) 田尻理事長より、新理事長について田中信治先生（広島大学）の就任が理事会にて承認されたことが報告され、異議なく承認可決された。

### 4. 新名誉理事長の承認について

寺野名誉理事長より、新名誉理事長について田尻久雄先生（東京慈恵会医科大学）の就任が理事会にて承認されたことが報告され、異議なく承認可決された。

## 5. 認定技師制度委員会

### 1) 技師対象カプセル内視鏡ハンズオンセミナーポイント付与について

塩谷理事より昨年度の理事会にて承認され、2019年11月1日(金)に実施された第37回日本大腸検査学会(会長:斎藤豊先生(国立がん研究センター))における技師向けカプセル内視鏡ハンズオンコース受講者への当学会読影技師認定ポイント付与の件につき、2020年開催予定の日本大腸検査学会においても同様にポイント付与を行う事について理事会にて承認されたことが報告され、異議なく承認可決された。

#### 《学会開催概要》

学会名:第38回日本大腸検査学会総会

<http://www.pw-co.jp/jsce38/index.html>

会期:2020年10月30日(金)・31日(土)

会場:JA共済ビルカンファレンスホール

(〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9 共催ビル1F)

会長:山本博徳(自治医科大学内科学講座主任教授)

### 2) 技師対象カプセル内視鏡ハンズオンセミナーポイント付与継続について

本件に関しては、今後、日本大腸検査学会総会の会長の先生より申請があった場合には承認していく事について理事会にて承認されたことが報告され、異議なく承認可決された。

## 6. 2022年第15回日本カプセル内視鏡学会学術集会 会長の承認について

田尻理事長より松本理事が推挙され、理事会で承認されたことが報告され、異議なく承認可決された。

## 7. その他

### 1) 委員会委員長交代の承認について

田尻理事長より下記内容にて委員会委員長交代について、理事会で承認されたことが報告され、異議なく承認可決された。

現) 保険委員会 委員長:樋口和秀先生

学術委員会 委員長:大宮直木先生

↓

新) 保険委員会 委員長:大宮直木先生

学術委員会 委員長:樋口和秀先生

<報告事項>

1. 各委員会報告

1) 総務委員会

- ①中村理事より JACE 会員状況について現状報告があった。
- ②中村理事より e-ラーニング利用状況について現状報告があった。

2) 読影トレーニング委員会

- ①中村理事より委員長が藤森理事へ交代となった旨の報告があった。
- ②中村理事より小腸・大腸用カプセル内視鏡(CE)セミナーについて現状報告があった。

3) 認定制度委員会

- ①江崎理事より 2019 年認定資格報告があった。

【更新認定者内訳】

・認定医更新 2名                      ・指導医更新 3名                      ・指導施設更新 8施設

【新規認定者内訳】

・認定医新規 33名                      ・指導医新規 20名                      ・指導施設新規 10施設

4) 認定読影支援技師制度委員会

- ①塩谷理事より 2019 年認定資格報告があった。

【更新認定者内訳】

・小腸 34名                              ・大腸 21名

【新規認定者内訳】

・小腸 27名                              ・大腸 11名

5) 学術委員会

- ①大宮理事よりデータベース作成委員会での小腸出血における薬剤のケースクロスオーバー解析について、多施設データ 1,775 例+藤田医科大学の追加データ 759 例（特に DOAC 発売後～2020 年 1 月 6 日）の合計 2,534 例を統計解析次第、2020 年度中に論文化予定である事が報告された。

- ②パテンシーカプセルの適正使用、安全性、有効性に関する多施設共同前向き研究 (J-POP) について、下記報告があった。

- ・中村正直先生の論文が Digestive Endoscopy に掲載され、revision 中である。
- ・渡辺憲治先生により、クローン病の解析について今後、論文投稿予定。
- ・大森鉄平先生により、2 次調査を含めた有害事象の解析について今後、論文投稿予定。

- ③大腸カプセル内視鏡の有効性・安全性・受容性に関する多施設共同前向き研究 (ColoCam-J) について、下記報告があった。

- ・2019 年 12 月 31 日に登録期間が終了し、登録数が 1,006 例となった。
- ・これから欠落値を各施設に連絡、追加入力が済み次第論文化予定。

④クローン病におけるカプセル内視鏡検査の有用性・安全性に関する多施設共同前向き研究（SPREAD-J）について、登録状況の報告があった。

⑤血液透析患者における小腸用カプセル内視鏡 PillCamTM SB3 の有効性に関する多施設共同前向き研究について、準備状況報告があった。

6) 情報委員会

緒方理事よりニュースレターVol. 15（2020年1月29日（土）発行）について報告があった。

2. JGA（第17回）/JACE（第14回）/IGICS（第14回）合同学術集会（JGW）について

山本理事より第14回日本カプセル内視鏡学会学術集会の準備状況が報告された。

田尻理事長より、退任のご挨拶があり、2020年度第1回代議員会が帝国にて閉会した。

以上